

進路だより

大阪市立矢田中学校
進路だより 第2号
2024(令和6)年6月19日

進路獲得へ向けて ～今、いちばん必要なことは？～

先日、第1回実力テストが行われ、その結果が返却されていると思います。どうでしたか？実力テストとはどのようなテストなのか、肌で感じるところができたのではないかと思います。

実力テストの点数は、希望する進路先に進学した矢田中卒業生の実力テストの点数と比較し、その進路先に進んだときにじゅうぶん対応できるかどうかを判断するための大切な材料となります。(ほとんど矢田中卒業生が進んでいない進路先についても、大阪市の他の中学校の卒業生の資料などを各校の進路担当者どうしが情報交換し、アドバイスしています。)

この実力テストについて、どのようにしたら点数がとれるのか？と聞かれることがあります。ということで、次の2つをアドバイスしておきますので、実行してみてください。

日々の授業を大切にする

特に3年生での学習内容は、これからゆっくり時間をかけてもう一度学習する時間がとれません。なので授業で学習した内容はその場で、もしくはすぐに「知識」として身に付けることができるように学習してください。

「授業がやかましくてよく聞こえない」「授業中居眠りしてしまった」「先生の話を見逃して友達たちのおしゃべりに時間を使ってしまった」では問題外！まずは授業に集中することが最低条件です。

そして帰宅したら(休み時間でもいいですよ)、その時間に学習した教科書、ノートを授業の流れに沿ってもう一度見直すという復習をしてください。余裕があればその学習内容に関する問題練習をすとなお効果が上がります。

すぐに答えを見ない、聞かない。まずは自分で調べる

多いのではないですか？わからないからといってすぐに先生や友達に聞いてしまったり、解答を見てしまったりする人。それではなかなか学力はつきませんよ。簡単にできることは簡単に忘れてしまいます。まずは教科書やノートを見て答えを探してください。今の時代ならググってみるのもよいですね。そうやって少しの苦勞をして調べた内容はしっかりと記憶され、意外と忘れないものです。

以上2点、だまされたと思って実行してみてください。全員がこれですばらしい点数になるとはいえませんが、このやり方がはまる人はきっと多いはず

進路希望調査

6月24日に3年生2回目の進路希望調査を行います。今回の調査は大阪府全体での公立高等学校を中心とした、おおまかな進路希望の集約が目的です。今回は持ち帰らずに生徒が回答する形式になっていますので、先週から行われている進路相談の結果をご家庭でも共有した上で、「進学か就職か」「公立か私学か」「今の時点での希望する学科は？」についての調査に回答します。ご家庭での話し合いをよろしくお願いいたします。

保護者のみなさまへ

進路説明会 参加ありがとうございました。

たくさんの保護者の方の参加をいただき、ありがとうございました。限られた時間ゆえ、全てをお話することはできませんでしたが、これからの子どもたちの進路獲得のための一助になったかなと思っております。これからもこの進路だよりでいろいろな情報を提供していきますので、よろしくお願いいたします。

この「進路だより」で取り上げてほしい内容があれば、担任、または進路担当の田中までお知らせください。(進路担当:田中)